

新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京 浜 河 川 事 務 所
新 横 浜 出 張 所 発 行
電 話 0 4 5 - 4 7 6 - 5 0 0 3
2011年04月11日【第13号】

東北地方太平洋沖地震の影響で工事が遅れています 鶴見区駒岡5丁目の堤防補強部分は4月中旬まで延期になります



横浜市鶴見区駒岡5丁目地先では、2箇所にて堤防補強工事が行われていますが、先般の大地震の影響で工事が遅れてしまいました。堤防上の道路は、4月11日から開放されます。(左写真)

この工事に限らず、多くの工事において「重機（ブルドーザー、バックホウ）に燃料が十分に入れてもらえない」「千葉の工場で生産予定だったが、他の工場に回すしかない。」などと工事が停滞した時期がありました。

そんな影響で、若干工事が遅れました。沿川の皆さんには、ご迷惑をおかけしました。

駒岡5丁目の河川敷道路工事は6月中旬まで行います

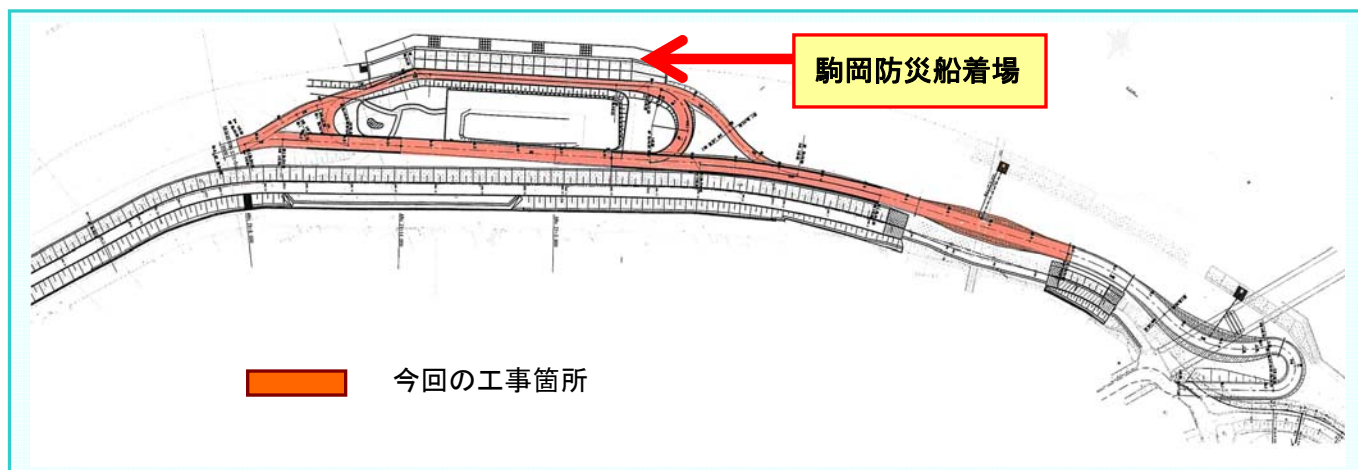
上記の工事とセットで、河川敷に道路を整備する工事を行っています。

この河川敷道路は、駒岡防災船着場に大型車両が入れるようにするためのもので、今回の工事で鷹野人道橋の下流側まで施工を行います。

大曲広場や河川敷を利用される皆様には、ご不便をおかけ致しますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

(下図の着色部分が工事区域です)

駒岡防災船着場に大きな車が入れるように道路工事をしています。



地域防災施設鶴見川流域センターの来館者は、昨年度1.5倍の24,031人に



「おたまじゃくし」を見ている子どもたち

地域防災施設鶴見川流域センターは、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震への防災拠点として整備され、平成15年9月にオープンしました。

平成22年度は、例年よりも多くの方に鶴見川について興味を持って頂き、11月には早くも前年度の来場者数(15,898人)を超え、3月末日での合計来場者数は24,013人となりました。震災の影響により、一時休館しましたが、3月16日から再び平常通り開館しています。

流域センターでは、鶴見川の防災情報もたくさん知ることが出来ますので、どうぞ来場下さい。

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

(鶴見川流域センター直通)

堤防補強工事で設置した擁壁上にフェンスを設けました

昨年6月に完成した港北区綱島西2丁目地先の堤防補強工事で、住宅地側の擁壁が高くなりました。この区間で一定の高さ以上の区間にフェンスを設置しました。

また、鶴見区駒岡5丁目地先で施工している堤防補強工事箇所でも、約240mフェンスを設置していきます。

今後も限られた予算ではありますが、鶴見川沿川の皆様が暮らしやすいように、細かい配慮を行いながら、河川整備を進めていきます。



横浜市港北土木でフェンス移動・橋に名称を記載

あ と が き

4月から新年度となりました。当出張所では、2人の係長が異動となり、新しい体制で出発します。私も昨年4月に赴任し、1年間があつという間に過ぎてしまいました。

昨年度は、公共事業費特に維持管理予算が大幅に削減され、そういう状況の中での河川管理は大変でした。限られた予算の中ですが、鶴見川沿川の方々や鶴見川利用者の皆さんに、喜ばれる仕事をしていきたいと思っています。

さて、右の写真は、横浜市で管理している施設です。右上は、港北土木事務所で港北水再生センター前のフェンスを移動し、皆さんに桜の木に近づきやすい状況を作りました。

右下も同様に、早淵川に架かっている三歩野橋の塗装工事で、橋梁の横に橋の名称を記載したものです。鶴見川を利用しやすくするために、努力しています。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

『新横浜出張所だより』編集長(上林喜美夫)



フェンスを移動したのよ。桜が見やすいよ。

橋に名前が書かれてあり、わかりやすいよ。

